

CASBEE広島 2013年追補版Ver.2(BPI/BEI対応)
 (仮称)麒麟倉庫株式会社中野営業所新築工事

用途等で評価が不要となる項目については、自動的に網掛けが入ります
 欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE広島 2013年追補版
 ■ベース評価ソフト: CASBEE-NCb_2010bpi&bei\

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質								2.6
Q1 室内環境					0.31			2.5
1 音環境				2.8	0.15		-	2.8
1.1 騒音				3.0	0.40		-	
1 室内騒音レベル				3.0	1.00		-	
2 騒音発生対策					-		-	
1.2 遮音				2.6	0.40		-	
1 開口部遮音性能		(事)D数加重平均=47.63		1.0	0.60		-	
2 界壁遮音性能				5.0	0.40		-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)					-		-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)					-		-	
1.3 吸音				3.0	0.20		-	
2 温熱環境				1.7	0.35		-	1.7
2.1 室温制御				2.5	0.50		-	
1 室温				3.0	0.38		-	
2 室温制御					-		-	
3 外皮性能		外皮面積加重平均より、(事) 3.97		4.0	0.25		-	
4 ゾーン別制御性				1.0	0.38		-	
5 室温制御					-		-	
6 断熱性能					-		-	
7 断熱性能					-		-	
8 断熱性能					-		-	
2.2 湿度制御				1.0	0.20		-	
2.3 空調方式				1.0	0.30		-	
3 光・視環境				2.5	0.25		-	2.5
3.1 昼光利用				3.4	0.30		-	
1 昼光率				3.0	0.60		-	
2 方位別開口					-		-	
3 昼光利用設備		トップライトの採用		4.0	0.40		-	
3.2 グレア対策				1.0	0.30		-	
1 グレア対策					-		-	
2 昼光制御				1.0	1.00		-	
3 グレア対策					-		-	
3.3 照度				3.0	0.15		-	
3.4 照明制御				3.0	0.25		-	
4 空気質環境				3.5	0.25		-	3.5
4.1 発生源対策				4.0	0.50		-	
1 化学汚染物質		ほぼ全面的にF☆☆☆☆採用		4.0	1.00		-	
2 化学汚染物質					-		-	
3 化学汚染物質					-		-	
4.2 換気				1.6	0.30		-	
1 換気量				3.0	0.33		-	
2 自然換気性能				1.0	0.33		-	
3 取り入れ外気への配慮				1.0	0.33		-	
4 換気設備					-		-	
4.3 運用管理				5.0	0.20		-	
1 CO ₂ の監視				-	-		-	
2 喫煙の制御		全館禁煙		5.0	1.00		-	
Q2 サービス性能				-	0.30	-	-	3.1
1 機能性				2.4	0.40		-	2.4
1.1 機能性・使いやすさ				1.6	0.40		-	
1 広さ・収納性				3.0	0.33		-	
2 高度情報通信設備対応				1.0	0.33		-	
3 バリアフリー計画				1.0	0.33		-	
1.2 心理性・快適性				3.0	0.30		-	
1 広さ感・景観		2.7m≦有効天井高:2.7m<2.9m +窓がある。		4.0	0.33		-	
2 リフレッシュスペース		休憩室(更衣室)面積が執務スペースの1%以上		4.0	0.33		-	
3 内装計画				1.0	0.33		-	
1.3 維持管理				3.0	0.30		-	
1 維持管理に配慮した設計				3.0	0.50		-	
2 維持管理用機能の確保				3.0	0.50		-	
3 維持管理業務					-		-	
2 耐用性・信頼性				3.2	0.31		-	3.2
2.1 耐震・免震				3.0	0.48		-	
1 耐震性				3.0	0.80		-	
2 免震・制振性能				3.0	0.20		-	
2.2 部品・部材の耐用年数				3.5	0.33		-	
1 躯体材料の耐用年数				3.0	0.23		-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		ガルバリウム鋼板:30年以上		5.0	0.23		-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔				3.0	0.09		-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.08		-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		主要な用途上位3種の2種類以上にB以上を使用し、Eは不使用。		5.0	0.15		-	
6 主要設備機器の更新必要間隔				2.0	0.23		-	

2.4 信頼性			3.2	0.19		-	
1	空調・換気設備		3.0	0.20		-	
2	給排水・衛生設備		3.0	0.20		-	
3	電気設備		3.0	0.20		-	
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20		-	
5	通信・情報設備	通信手段の多様化+浸水の恐れなし	4.0	0.20		-	
3 対応性・更新性			4.1	0.29		-	4.1
3.1 空間のゆとり			5.0	0.31		-	
1	階高のゆとり	<事>階高:3.9m≤3.9m、<工>階高:3.9m≤5.1m	5.0	0.60		-	
2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率=0.09	5.0	0.40		-	
3.2 荷重のゆとり		積載荷重(倉庫、床用):10000N/m ² 、面積加重平均より、レベル5	5.0	0.31		-	
3.3 設備の更新性			2.8	0.38		-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.17		-	
2	給排水管の更新性		2.0	0.17		-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.11		-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.11		-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.22		-	
6	バックアップスペース		3.0	0.22		-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.39		-	2.4
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30		-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40		-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.0	0.30		-	2.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		2.0	0.50		-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50		-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-		-	3.8
LR1 エネルギー			-	0.40		-	3.9
1 建物の熱負荷抑制		PAL低減率=7.42%	3.2	0.02		-	3.2
2 自然エネルギー利用			3.5	0.28		-	3.5
2.1	自然エネルギーの直接利用	トップライトの採用	4.0	0.50		-	
2.2	自然エネルギーの変換利用		3.0	0.50		-	
3 設備システムの高効率化		LED照明、高効率エアコンの採用	5.0	0.42		-	5.0
集合住宅以外の評価(ERRIによる評価)		#VALUE!	5.0				
集合住宅の評価							
4 効率的運用			3.0	0.28		-	3.0
4.1	モニタリング		3.0	0.50		-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50		-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30		-	3.9
1 水資源保護			2.6	0.15		-	2.6
1.1 節水			1.0	0.40		-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.6	0.60		-	
1	雨水利用システム導入の有無	井水の利用	4.0	0.67		-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.33		-	
2 非再生性資源の使用量削減			4.3	0.63		-	4.3
2.1	材料使用量の削減		3.0	0.07		-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.25		-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	高炉スラグ骨材(生コン)	5.0	0.21		-	
2.4	非構造材料におけるリサイクル材の使用	陶器製タイル(内装)、再生砕石(路盤材)、再生加熱アスファルト	5.0	0.21		-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材		-	-		-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	躯体+軽鉄+仕上げ材、OAフロア	5.0	0.25		-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.6	0.22		-	3.6
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.32		-	
3.2 フロン・ハロンの回避			4.0	0.68		-	
1	消火剤		-	-		-	
2	発泡剤(断熱材等)	発泡断熱材を使用していない。	5.0	0.50		-	
3	冷媒		3.0	0.50		-	
LR3 敷地外環境			-	0.30		-	3.5
1 地球温暖化への配慮		ライフサイクルCO2排出率=73%	4.0	0.33		-	4.0
2 地域環境への配慮			3.5	0.33		-	3.5
2.1 大気汚染防止		小規模燃焼機器を使用していない。	5.0	0.25		-	
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50		-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.0	0.25		-	
1	雨水排水負荷低減		-	-		-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.33		-	
3	交通負荷抑制	適切な量の駐車・駐輪場、荷捌きスペース、導入路への配慮	5.0	0.33		-	
4	廃棄物処理負荷抑制		1.0	0.33		-	
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33		-	3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40		-	
1	騒音		3.0	1.00		-	
2	振動		-	-		-	
3	悪臭		-	-		-	
3.2 風害・砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40		-	
1	風害の抑制		3.0	0.70		-	
2	砂塵の抑制					-	
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30		-	
3.3 光害の抑制			3.0	0.20		-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70		-	
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30		-	